## 第3回 黒部川流域懇談会 資料

◇議事

2) 第2回黒部川流域懇談会指摘事項について

平成20年10月20日 北陸地方整備局

## 第2回黒部川流域懇談会指摘事項について

## 第2回黒部川流域懇談会指摘事項について

| 指摘事項  | 回 答   |
|---|---|
| 近年発生した洪水規模や現状の河道、<br>洪水調節による治水安全度等を考慮して<br>河川整備目標流量及び河道整備流量を<br>設定しているのか。               | 戦後最大洪水である昭和44年8月洪水による災禍を受け、宇奈月ダム及び黒部川河道によって同規模の洪水に対応すべく鋭意、整備を行ってきた。現在では宇奈月ダムが完成し治水安全度は向上したものの、黒部川河道については整備の途上である。<br>従って、本整備計画では引き続き戦後最大流量を安全に流下させる事を目標として、河川整備目標流量を愛本地点で昭和44年8月洪水のピーク流量5,700m³/sとする。 |
| 計画流量6,500m <sup>3</sup> /sに対して、愛本堰堤は6,100m <sup>3</sup> /sの規模で造られているが、河積の拡大を行う予定等はあるのか。 | 当該計画の河川整備目標流量5,700m <sup>3</sup> /sに対しては、<br>愛本地区の河積拡大は行いません。   |